

2005年度 第2回 運営委員会議事録

日時：2005年6月11日(土) 9:30～12:00

場所：バーズ教育センター 第1会議室(104教室)

出席者：大谷運営委員長、吉田副運営委員長、加地総務担当運営委員、中山副総務担当運営委員、大内会計担当運営委員、矢橋校長、辨木運営委員、ホーン運営委員、大平運営委員、田村領事、新井商工会教育部長、村野事務長、太田会計監査委員

1. 開会の言葉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・加地総務担当運営委員
2. 運営委員長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大谷運営委員長

報告・確認事項・協議事項

- A) 学校の状況報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・矢橋校長

在籍者数の報告

6月11日現在383名の在籍数で3月末の人数から比較すると12名の減になっている。現時点で一番退学数が多く、今後2学期に向け数十人が入学する予定なので、年度当初の人数位で推移していくと思われる。

主任会について(第1回4/16、第2回5/7、第3回 5/21開催)

行事関係

入園入学式、避難訓練と運動会練習の要項を検討

入園入学式は保護者に新入生の入退場を長くみてもらうように配慮する。避難訓練は静かではやく避難することができた。

教職員対象の危機管理研修について(6月11日に実施する)

保護者の車に貼るステッカーについては、フロントガラスに貼るのではなく、ダッシュボードに置くよう変更。基本的には、保護者の判断に任せる。

ようこそ先輩父さん・母さんについて

小学5年生以上を対象とし、保護者に講師を依頼し様々な職業についての実際的、具体的な話をきくことにより、進路への関心、意欲等の認識を向上させる

手立てとしたい。詳細は8月に保護者に配付し協力を得る。

- 授業研究会について

日程と授業者の決定。全教師が年間1回は授業を行う。

夏休み作品展、終業式、始業式の要項、通知表、夏休みの宿題について各学年の教師間で話し合ってもらおう。

- 運動会関係

給水テントの設置・全体の流れも良かった。ピストルも新しいのを購入し、ミスがなかった。

その他

- 「幼稚部年中組」の新設に関するアンケートについて

保護者、一般向けの二種類を作成する。一般向けはホームページに掲載し総領館にも用紙を置かせていただき、広い範囲から情報を集める。

- 在外日本人子女用教科書の支給対象について

義務教育課程の子どもに、海外子女教育施策の一環として、現在教科書が無償で配付されている。文部科学省も経費削減をしている折、原則の見直しがされているが、将来の帰国を前提とし、再度日本での教育を受ける子どもを対象としている。永住者は原則として教科書の無償給与の対象とはなっていない。しかし、永住者の子どもが将来日本へ帰国し、日本での教育を受けることになるとの事情を勘案し、領事館の裁量で配付いただいている。

外国籍保持の子どもに対しても、基本的には対象とはならない。本来有償であるべき教科書の負担は個人負担が原則であるが、国語、算数、数学の教科書に限り、外国籍の子どもには学校で教科書を購入し従来通り配付する。

- B) 学級委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・代理 加地総務担当運営委員
三宅学級委員

第 2 回学級委員会議事録内容 運動会の反省及び今後への提案、学級委員会の反省、
相談など 学級委員長よりの連絡その他、質問

2005年度運動会に関する反省と意見につき提出された資料を一読いただく。運動会については、運動会担当運営委員の方からまとめて報告いただく。

- C) 運動会の反省点と今後への課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・吉田副運営委員長

ホーン運営委員
委員

ホーン運営

各種項目の反省点・要望について回答

○直射日光について 日差しが強いのでテントの購入がレンタルができないか。
給水テントの増設を検討する。

○前日準備 当日の朝に準備できないか。会場、駐車場は前日に準備しておき、当日の朝全部行うことは、不可能。

○当日後片付け 運動会委員で充分。
中・高等部のボランティア委員を廃止する。

○ごみ ごみ箱を増やしてほしい。
基本的にはごみ箱は置いていない。各家庭で持ち帰ることになっている。

○トイレ 距離が遠いので簡易トイレを設置できないか。
簡易トイレは衛生上の問題があるので、校舎内のトイレの使用をお願いしたい。

○写真撮影 保護者の写真撮影で競技が見えない。
競技の邪魔にならないように徹底していく。クラスの代表で撮影する方には本部に腕章を置いておくので、活用していただく。

○観覧席 場所取りについては、保護者の良識に任せたい。

○砂埃 砂埃がひどかったので、散水できないか。
水道の設備がグラウンドにないため、散水は不可能。

○入場門について 紅白あるので混乱する。

競技との兼ね合いを見て検討する。

- クラブ紹介 行進が良かったがクラブ員の昼食時間がとれなかった。
クラブ紹介の時間を再考する。

競技全般について

- 中高生も綱引きに参加してもらおう。競技により時間の短縮を行なったり検討するが、全般的には、良く進行したので、本年度のプログラムを踏襲する。ピストルの購入により、不発がなくスムーズにはこんだので、来年度もう一丁購入したい。
- クラスボランティアの募集 学級委員と運動会委員の役割分担を明確にしておく。
- 3月末までに次年度の競技種目を決定し、新年度第 1回運動会委員会会合をスムーズに開始できるようにしたい。
- 今回の反省点・要望、回答はホームページと「はなみずき」に掲載。

D) 2004年度決算報告について・・・・・・・・・・・・・・・・大内会計担当運営委員

父母総会に保護者に配付した資料の 2004年度会計報告見込みと大きな差は見られない。

寄付金と経費削減により赤字を圧縮し決算をした。教場借用料については、実際の値上げは6月から実施される。(4月から実施として予算組をした。)他州の補習授業校からの経営状況の数字を集めているが、現在6校から回答がきている。次回の運営委員会で参考としてご報告したい。他校の経営状況は、企業の寄付金の額により運営状態の良し悪しが顕著に表れている。30周年記念事業の寄付により、コピー機の更新、運動会用のテントを主な備品として購入。支出は Tシャツ、学校看板、校歌の CD、記念冊子、校旗などを作成、講演会費用等に充当。

○2004年度会計監査について

運営委員会終了後、会計監査委員太田氏に 2004年度の会計監査を依頼。終了後、ジョージア州学校法人申請の手続きを公認会計事務所に依頼する。

○副教材について

後期副教材費につき小学部の教材費に変動があり、受益者負担の原則により教材費の一部を返却。2学期の授業料から差し引くこととする。

小学部 1年 6,180ドル、2年 5,440ドル、3年 6,900ドル、4年 6,900ドル
5年 5,320ドル、6年 5,320ドル

E) 商工会との会合報告・・・・・・・・・・・・・・・・新井商工会教育部長

○第1回ジャパンフェスト実行委員会報告

開催日時 2005年5月26日

2005年度ジャパンフェスト全体の概要、今年のテーマ、役割分担、今後のスケジュールについて話し合った。

日本語学校が運営しているバザーについては、商工会側からの担当実行委員は HVBの山田さん、MACRO USA INC.の高橋さん、学校代表で新井さん。

場所は昨年と同じ場所で開催。

バザー用の物品の寄付を募るチラシを作成する。物品の回収方法については後日各企業宛に案内をする。学校側でも併せて保護者にバザー用寄付品の協力の要請を行う。

8月からボランティアを募る。

F) その他

○図書委員会より・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 榎木運営委員

2学期より図書当番の負担を軽減するため現行 6名を5名とする。他の当番に対しても軽減されることになる。今年度運営委員のメンバーは各当番に参加する。

○クラブ総参加者数・男女別割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 中山副総務担当運営委員

クラブに参加している児童生徒は全校生徒の役3分の1となっている。運営に関しては保護者に委ねられている。学校としては、奨励はするが強制はできない。クラブによりすぐ入部できるので、広報を活発にしていく。

○領事出張サービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 田村領事

在外選挙、在留届などを主に企業から要請があれば何うことができるので、声をかけていただきたい。前回ピーチツリーシイティーに伺い評判が良かった。

○教室と事務室の移動について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 矢橋校長

現地校の組織改変により、8月始業式より現在使用している教室の変更をしなければならぬ。全学年ではないが、「はなみずき」で通知する。拡大した配置図を各所に貼っておく。通常使用している事務室も普通教室になるので、校内で移動。

次回運営委員会開催予定：第3回運営委員会 9月10日(土曜日) 9時30分より

以上

以上